



市長 「白石藩倶楽部」をご存じですか。会員には、秋から冬にかけて白石の農産物や米、味噌、醤油、スイーツなどをお送りしているのですが、バナラさんには、ぜひ、白石の特産などPRしていただければと思います。

市長 伝統の弥治郎こけし、そして、バナラこけしのような新



型こけしも日本全国に発信していただきたいと思っています。

バナラ 祖母から白石の米や果物などを送ってもらっています。「白石藩倶楽部」の会員の皆さんに届いているものは、私にも届いていますので、ぜひ、白石の特産などもPRしていきたいと思っています。実は、白石の特産の中で、私は柿が大好きなんです。

市長 そうなんです。では、私からバナラさんに柿を贈りますので、楽しみに待っていてください。最後に、白石市民の皆さんにメッセージをお願いします。

バナラ 私はこれまで白石から元気をもらってきました。今度は私が白石に、たくさんのおスマイルを届けたいと思います。それから、私は無声映画に声を付

けるという活動写真弁士をしているので、もっと全国で公演を行って、そのたびに白石をPRしていきたいと思っています。

市長 本市の第五次総合計画では、「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」をテーマとしております。交流が広がるよう、バナラさんにはすまいる大使として全国に白石をPRしていただければと思っています。市民の皆さんとともにバナラさんを応援していきますので、大いに飛躍してください。楽しみにしています。



すまいる大使に白石生まれの活弁士 山崎バナラさんを任命 風間市長と対談

白石生まれの活弁士 山崎バナラさん

やまざきばにら 1978年白石生まれ。活弁士。声質がヘリウムボイスと呼ばれる特徴的な声と大正琴を弾き語る独特の芸風を確立し、注目を浴びている。大正琴やピアノで弾き語りをするなど新たな形態の活弁士として活躍。活弁士以外にも、踊りの振付師、声優、TV番組出演などマルチタレントとして活躍している。平成22年11月23日、(社)白石青年会議所主催の「山崎バナラの愉快的な活弁ワールドinホワイトキューブ」で初のふるさとライブを行った。



本市の文化や歴史、豊かな自然環境、特性を生かした地域ブランドなど、白石のイメージにふさわしい人物を「すまいる大使」として任命する事業がスタート。第1号は、白石生まれの活弁士「山崎バナラ」さんを任命しました。認定式の後、バナラさんと風間市長が碧水園茶室で対談しました。

市長 すまいる大使にご就任いただきありがとうございます。バナラ こちらこそどうぞよろしくお願いします。

市長 バナラさんは、白石で生まれになったそうですね。



バナラ 私の祖父が白石の本町で産婦人科医をしていたので、白石で生まれました。妹が生まれたときは白石で過ごしていたので、「市民春まつり」で山車を引いたこともあります。幼いころから祖父のおもちゃに遊びに来ていたので、白石をふるさとだと思っています。

市長 バナラさんが生まれたのは、朝倉医院でしょうか。実は私もそこで生まれました。バナラ そうなんです。それはビックリしました。縁がありますね。

市長 バナラさんからみた白石はどのような印象ですか。バナラ 昨年、ホワイトキューブでライブを行った時に、白石青年会議所の若いスタッフの皆さんに支援していただきました。有能な人材が適材適所で働いていることを知り、とてもいいまちだと思いました。

バナラ 私の祖父が白石の本町で産婦人科医をしていたので、白石で生まれました。妹が生まれたときは白石で過ごしていたので、「市民春まつり」で山車を引いたこともあります。幼いころから祖父のおもちゃに遊びに来ていたので、白石をふるさとだと思っています。

市長 バナラさんが生まれたのは、朝倉医院でしょうか。実は私もそこで生まれました。バナラ そうなんです。それはビックリしました。縁がありますね。

市長 バナラさんからみた白石はどのような印象ですか。バナラ 昨年、ホワイトキューブでライブを行った時に、白石青年会議所の若いスタッフの皆さんに支援していただきました。有能な人材が適材適所で働いていることを知り、とてもいいまちだと思いました。

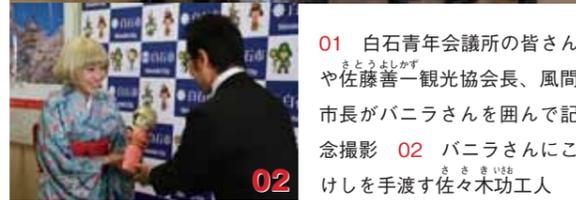


市長 白石は、「市民春まつり」「こけしコンクール」、夏は「夏まつり」、秋は「鬼小十郎まつり」「農業祭」など、四季折々のイベントを歴史に結び付け開催していますが、白石を活気付けるアイデアがあればお聞かせください。

バナラ 片倉小十郎は戦国ブームということもあり、とても人気があります。「鬼小十郎まつり」などを通して、もっとたくさんの人たちに、片倉小十郎の魅力を知ってもらうことが新たな白石の活気につながるのではないかと思います。

すまいる大使初となる山崎バナラさんに委嘱状を交付 白石城主片倉家の軍旗「釣り鐘」のように、白石の名が全国に響くように！

3月7日、白石市観光大使（愛称すまいる大使）初となる山崎バナラさんへの委嘱状交付式を市役所で開催。交付式で風間市長は、「平成22年11月23日、白石青年会議所主催のライブが縁で、その後、青年会議所からバナラさんを観光大使に任命してはどうかという話があり、検討を重ね今日に至りました。市民の皆さんもバナラさんを応援していただけることをお願いします」とあいさつ。続いてバナラさんが、「白石市章は、片倉小十郎のお姉さんが白石城主である片倉の名が全国にとどろくようにと、軍旗に黒釣り鐘のマークを付けられました。私もそのお姉さんの気持ちになって、白石の名が全国、そして世界に響くよう伝えていければと思っています。そして、白石市の名産である『白石和紙』のように、丈夫で長持ちする芸人を目指したいです」と話してくれました。バナラさんの任期は3年。観光PRに務めていただきます。



01 白石青年会議所の皆さんや佐藤善一観光協会長、風間市長がバナラさんを囲んで記念撮影 02 バナラさんにこけしを手渡す佐々木功工人